

## 中核機関現場実習報告会実施計画書

1, 日 時

令和4年3月7日（月）18時～19時

2, 会 場

会津稽古堂研修室6

3, 参集者

あいづ安心ネット理事7、会員1～5 事務局1 報告者1 (10～15名)

4, 報告者

芳賀沼香澄

5, 実習先

(1)いわき市権利擁護・成年後見センター

(2)福島市社会福祉協議会

6, 報告会プログラム（進行：菊地理事）

(1)開会あいさつ 小池理事長

(2)報告

①実習先の概要および実習項目

②自分の実習目標

③学んだこと

④印象に残ったエピソード等

⑤実習全体のふりかえり

⑥今後の取り組み

※検討事項：・報告は実習先別か一括か、パワーポイント使用か、プレゼン時間配分

報告 40分

(3)質疑 10分

7, 準備物

プログラム、印刷資料、PC、プロジェクター、スクリーン

8, 役割分担

9, 会員案内メール 2/21 再メール 3/4

10, その他

【令和3年度 WAM 助成事業】

中核機関現場実習報告会実施報告書

- 1, 日 時 令和4年3月7日（月）18時～19時10分
- 2, 会 場 會津稽古堂研修室6
- 3, 参集者 11名
- 4, 報告者 芳賀沼香澄
- 5, 実習先 (1)いわき市権利擁護・成年後見センター、  
(2)福島市社会福祉協議会「福島市権利擁護センター」
- 6, 報告内容 (1)上記、各センターで学んだこと（別紙資料）  
①実習先の概要および実習項目  
②中核機関の役割  
③感想等  
(2)質疑 10分
- 7, 参加者アンケート結果（回答者8名）
- 問1：報告会に参加された感想
- ①とても満足 7名 ②やや満足 1名 ③やや不満足 0 ④不満足 0
- ・研修先から持ち帰った個別の内容がとても参考になりました。
  - ・既に実施されている中核機関の運営内容を知り、機関のイメージが出来た。
  - ・すでに活動しているところからの報告は大変ためになった。課題が多いが生かしていきたい。
  - ・中核機関のイメージを持つことが出来た。自治体によってスタイルに違いがあり、役割は大きいと感じた。
- 問2：これからの活動に生かせると感じたこと。
- ・全部です。
  - ・中核機関が立ち上がった暁には、・市職員への研修・特別養護老人ホームとの協定・家裁との連携を求める。
  - ・初めて聞く話ばかりで勉強になりました。どんな事が生かせるのか皆さんで話し合っていければと思います。
  - ・具体的に相談内容、相談対象などの情報が大変ためになった。
  - ・広報すればするほど相談支援の件数が増える関係にある。マンパワーとの関係からどの程度バランスを取るかを考えながら進める必要があると感じた。
  - ・賛助会員に何ができるのでしょうか？活動に生かせることあるかという思いです。
- 問3：あいづ安心ネットへの助言、アドバイス、運営についての要望等
- ・今後権利擁護センター立ち上げについて、当NPO法人がどのように関わるのですか？

- ・事例検討会や研修会等これからも参加させていただきます。
- ・また参加させていただければと思います。ありがとうございました。
- ・是非とも芳賀沼さんに頑張ってほしいです。

